

教養地球科学実験

津島キャンパス

気象ネットワーク観測

野沢 徹

はしもとじょーじ

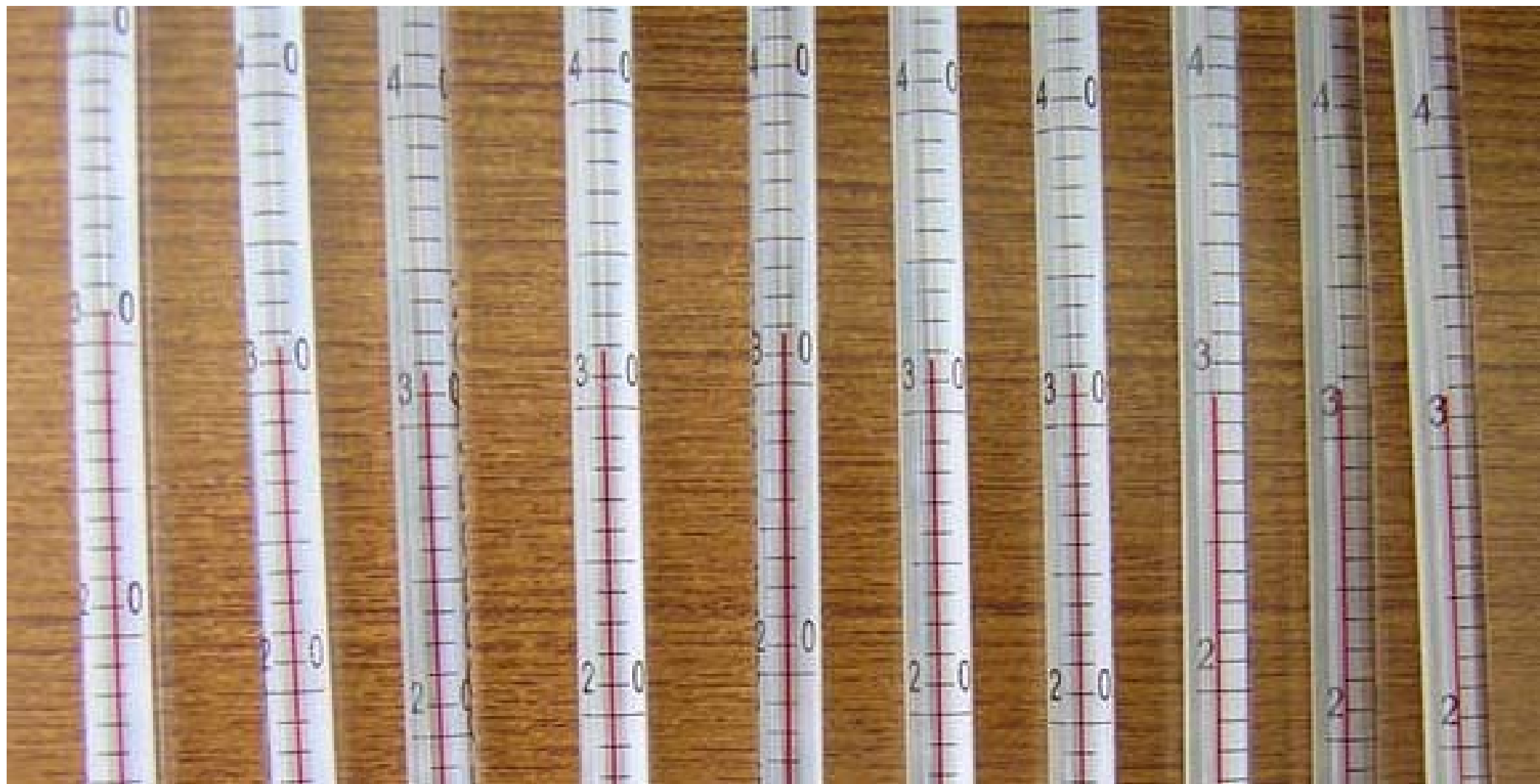
目標

津島キャンパスにおける気温の空間分布とその時間変化を明らかにすることを目的として、気象のネットワーク観測をおこなう。

また、観測された結果を用いて津島キャンパスの気象について考察する。

一言でまとめると、**みんなで気象観測する**

器差



同じものの温度を測っても同じ温度にならない

温度計の較正

気温の空間的/時間的な変動の大きさを測るためには $\sim 0.1^{\circ}\text{C}$ の精度が必要

器差

同じものの温度を測っても，温度計によって示度に差が生じる

器差補正

それぞれの温度計が持つ器差をあらかじめ調べておいて，測定結果を補正する

今日の作業

温度計の較正

- 観測に使った温度計の器差補正をする

標準温度計
検定された
温度計

比較検査成績表 →

正確な温度 (°C)	この温度計の示す温度(°C)
0	0.00
10	10.00
20	20.00
30	29.98
40	39.95
50	50.02

注意事項

安全第一

- 危うきに近寄らず
- 無理をしない
- 状況に応じて臨機応変に対応する

物を壊さない

- 物は大事に取り扱う
- わからない時は、わかっている人に訊く

レポート

締切 11/13(木)

提出先 地球科学科事務室(A339)

内容

以下の3つ全て

(1) 実験 (2) 較正 (3) 観測

何を目的に，何をして，どういう結果が得られて，結果から何を考えたか